

近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
資 料 配 布

配布 日時	平成19年11月6日(火) 午前9時00分
----------	--------------------------

件名	真名川ダム弾力的管理試験「フラッシュ放流」を実施します。
----	------------------------------

概要	<p>11月8日(木) 午前9時～午後4時まで放流(予定)</p> <p>今回の試験は真名川の河川環境保全及び再生に向けた新たな取り組みとして、掘削した河川敷に流水を流して、生物の生息場の復元を目指す放流試験を行います。</p> <p>真名川ではフラッシュ放流により、八千代橋付近で約100cm、真名川大橋付近で約50cmほど水かさが増えます。</p> <p>(気象条件等の理由により中止する場合があります)</p>
----	--

取 扱	
-----	--

配布場所	福井県県政記者クラブ 大野市情報広報課

お問い合わせ先  
 近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所  
 管理課長 阪口 繁 (内線331)  
 (担当:坂本)  
 電話 0779-(66)5300(代)



# 真名川ダムの弾力的管理試験「フラッシュ放流」について

## 1. 釣り人や川遊びの人たちの安全のための下記内容の事前報道のお願いについて

真名川ダムでは、平成19年11月8日(木)午前9時から、河川環境の保全及び再生を目的としてフラッシュ放流の試験を実施します。この試験にともない、ダムより下流の真名川では、八千代橋付近で約100cm、真名川大橋付近で約50 cmほど水かさが増えます。

放流時はスピーカー放送やサイレンによる警報及び巡視により、事前にお知らせしますので、すみやかに川から上がってください。ご協力をお願いします。

## 2. 放流方法

午前9時、ダムから放流開始、急激な下流の水位上昇を避けるため徐々に増量し、午前11時40分頃から午後14時頃まで最大45 m<sup>3</sup>/s(トン)を放流します。その後、徐々に放流量を減量させ、午後16時過ぎに通常の放流量(毎秒0.67 m<sup>3</sup>/s)に戻します。

下流の各地点で水位が上昇始める時刻予定は、真名川ダム下流約6キロ地点の「八千代橋」で午後0時30分頃、同約10キロ地点の「富田大橋」で午前13時頃。フラッシュ放流により、水位が上昇している時間は最大で8時間程度続きます。

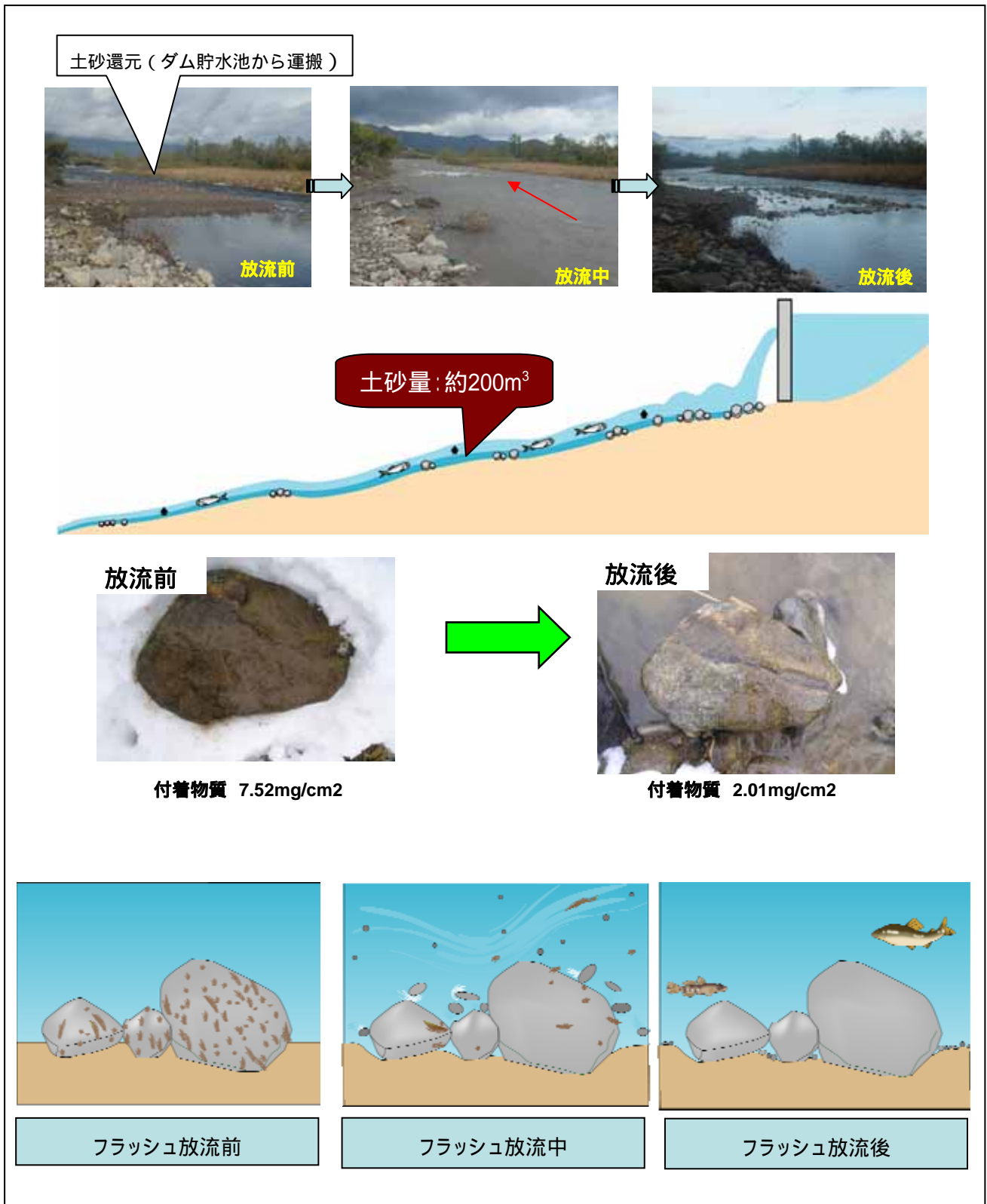
ダムからの放流のスケジュールは、別紙「真名川ダムからの放流による真名川的主要地点の流量変化予想」のとおりです。

放流を実施するにあたり、スピーカー放送、サイレンによる警報や河川の巡視に加え、河川利用者(釣り人等)の安全確保を徹底するため、河川への出入り口には警備員の配置、河川への立入禁止の看板を設置します。

フラッシュ放流とは弾力的管理による活用容量(洪水調節に備えた空き容量の一部に貯めた水)の水を数時間放流し、河床を洗浄することで、健全な河川環境を保全するための一つの方法です。(フラッシュ flush とは排砂、掃流のこと)

### 3. これまでの検討結果

真名川ダムでは、平成 15 年に最初に実施したフラッシュ放流試験により、藻類の生育やアユ等の魚類の生息環境が改善されることがわかりました。平成 16 年～18 年にはフラッシュ放流に河川土砂還元や土砂投入を組み合わせることによるフラッシュ放流の効果を増大させる可能性についての試験の実施により、河川礫の洗浄効果、土砂還元の藻類剥離に効果的であることを確認しました。



#### 4. 今回の試験放流の目的と方法

真名川ダム下流では、ダムの調節により大きな洪水が起こらなくなったことから、砂礫の河原は陸地化し、川底の土砂はあまり動かない状態です。また、ダム貯水池に土砂がせき止められ、川底には細かな土砂が少なくなっています。

本試験では魚類等の生物の生息に適した川に近づける手法を得ることを目標に、真名川ダムからの放流に、土砂還元（ダム貯水池から土砂を採取しダム下流へ流す）と掘削した河川敷に流水を流して、生物の生息場の復元を目指す、取り組みを行います。

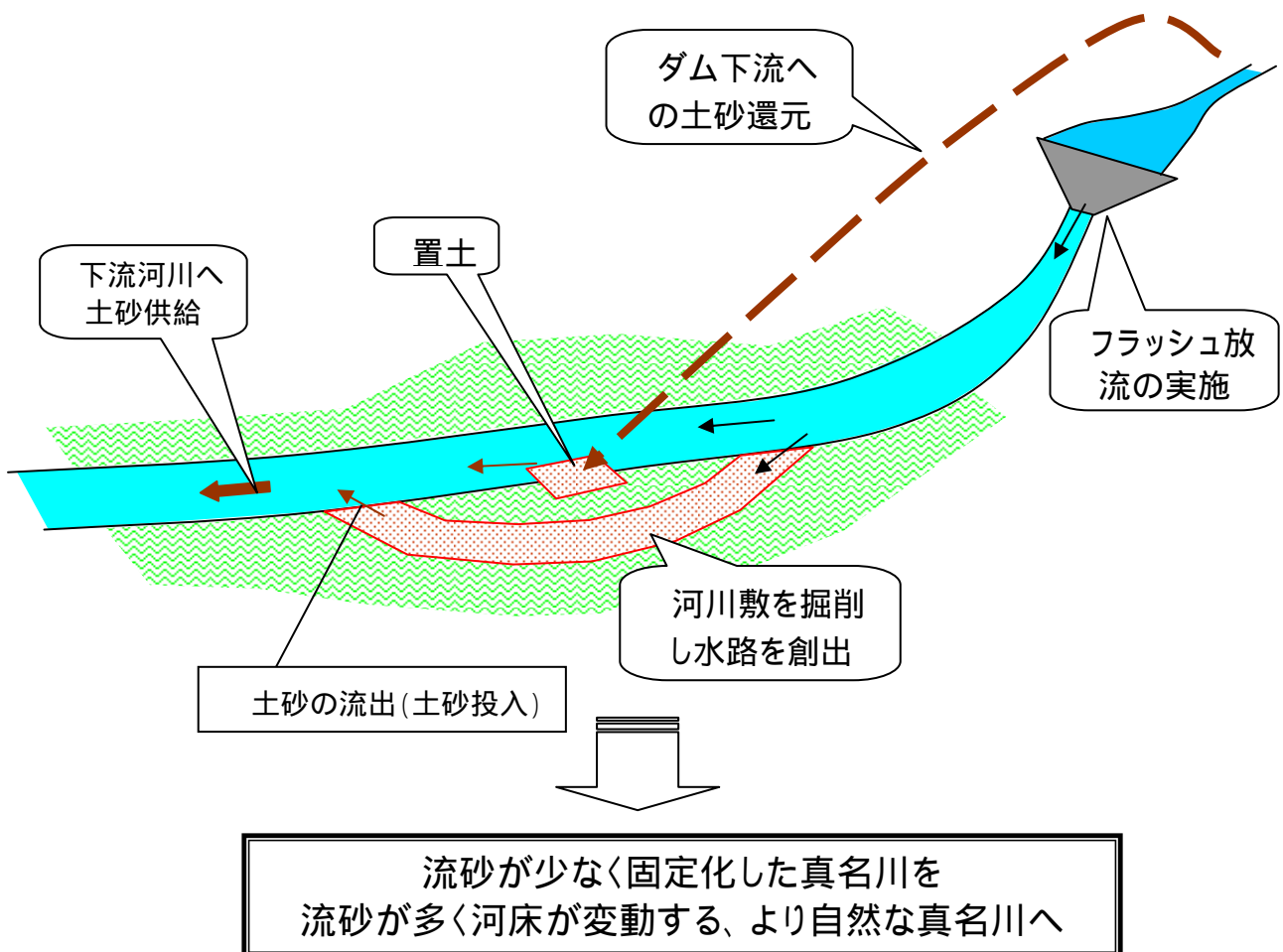
#### 5. 試験の調査項目と試験結果について

##### 調査項目

物理環境調査（流量、流速、水深、水面幅）、水質調査、水位観測、還元土砂の流下状況、付着藻類の剥離調査、低生動物調査

##### 試験結果について

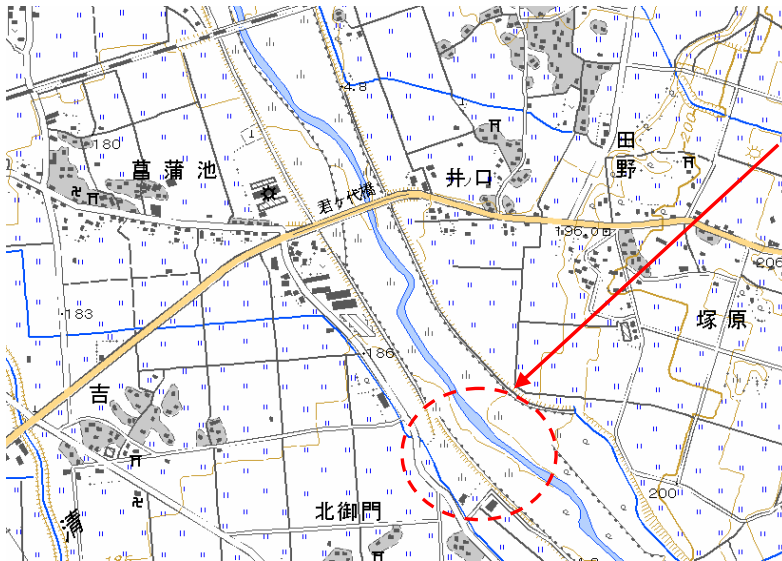
真名川ダム弾力的管理検討委員会（京都大学大学院工学研究科 角 准教授）に諮る。



## 6. 河川敷を掘削する調査地点

真名川ダム及び調査地点への取材は職員が案内しますので、事前に下記担当まで連絡願います。

九頭竜川ダム統合管理事務所  
管理課 坂本  
TEL 0779-66-5300  
FAX 0779-66-5304  
[sakamoto-h86nf@kkr.mlit.go.jp](mailto:sakamoto-h86nf@kkr.mlit.go.jp)



河川敷を掘削する調査地点  
(君が代橋上流約 1km 左岸)